

【会員だより】

「春の園遊会」に招かれました

本学の前身であるレントゲン技術専修学校第38回生池田正夫氏が、天皇皇后両陛下から平成24年4月19日開催の「春の園遊会」に招かれました。

社会福祉・保健衛生関係で元日本放射線技師会常務理事として招待を受けられたものです。今後共御健康で益々御活躍されることを祈念しております。

池田 正夫氏の挨拶状を掲載させていただきます。

風薫る季節となりました。皆様には、お変わりもなくお過ごしのことと拝察いたします。

さて、このたび天皇皇后両陛下から、平成二十四年四月十九日に東京・赤坂御苑で催された「春の園遊会」にお招きを賜り、診療放射線技師にとって生涯最高に荣誉と感激し、妻と共に参入させていただきました。

「園遊会」は、天皇皇后両陛下が主催され皇太子殿下をはじめ各皇族も列席する催しであり、招待客には国の立法、司法、行政各期間の要人、都道府県の知事、市町村長、各国の大使館員、外交官、各界の功績者とその配偶者で今回は報道によると一九五六人が出席したとの事です。

私は、社会福祉・保健衛生関係で元日本放射線技師会常務理事として招待していただきました。身に余る光栄と恐縮しております。これもひとえに皆様方のご指導とご鞭撻の賜と、深く感謝申し上げます。

園遊会会場の赤坂御苑は江戸時代、紀州徳川家の上屋敷が在った所で、明治維新後現在の皇室に献上された地とのことです。

午後二時過ぎ宮内庁音楽隊による国家「君が代」の吹奏楽が御苑内に流れ、程なくして心臓の冠動脈バイパス手術を受けられた天皇陛下はお静かな歩みで皇后陛下、皇太子殿下をはじめ皇族各殿下とお廻りが始まりました。

御苑は数個の池を中心に配した回遊式庭園で、八重桜、石楠花、山吹などの花の咲いた新緑の苑内を一時間余に亘り参入招待者と歓談されながらお道筋をお廻りになりました。

秋篠宮妃紀子さまが私の名札に目を止めて「放射線技師会の方ですね」とお声をかけていただき二言三言ご挨拶をさせていただきました。

参入門は四箇所あって私の参入券番号は黄色一千五百番で東門から参入し名札を受けて御苑内での散策は自由、軽食や飲み物を用意したテントが数箇所にあって自由にいただきました。

この度の「園遊会」参入は公益社団法人日本放射線技師会理事、会員皆様の永年にわたるご指導ご鞭撻によるものです。厚く御礼申し上げます。

平成二十四年四月 吉日 池田 正夫
以上

